

化学工業分析フォーラム 2021

～精度とスループットが求められる品質管理や工業用水分析などの情報をご紹介します～

昨年2月に開催した「最先端材料分析フォーラム 2020」は大変ご好評をいただいたため、今年は「化学工業分析フォーラム 2021」とイベント名を改め、より幅広い分野をカバーするWebセミナーを開催することとなりました。

化学工業分野で求められる分析の中でも、品質管理と生産性向上・業務効率化にフォーカスし、樹脂中の添加剤、燃料中の芳香族成分やめっき液など工業製品の品質管理の分析事例および分析効率化ツールをご紹介します。また、工場排水の高精度常時モニタリングや高マトリックス試料の直接導入分析、環境汚染物質のモニタリングについてなど、製造に携わる皆様のお仕事に役立つコンテンツをご提供します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開催日時： 2021年 2月 25日 (木) 14:00 ~ 16:45

ログイン	開始	終了	
13:45	14:00	14:40	<p>新製品iCAP PROシリーズICP-OESを用いた高マトリックス試料の直接導入測定に適したサンプル導入システムのご紹介</p> <p>ICP-OESの測定において、サンプルのマトリックス成分に応じた試料導入系を選択することは、測定結果の精度と正確性を担保するための重要なファクターです。高マトリックス試料測定に最適な、セラミック製D-トーチとシースガスアダプターを備えた新製品Thermo Scientific™ iCAP™ PROシリーズICP-OESの優れた検出能力と堅牢性をご紹介します。</p>
14:45	15:00	15:40	<p>プラント系統水の高精度連続水質モニタリングで実現する水質管理ラボの生産性向上</p> <p>プラント系統水の常時連続モニタリングには、速やかな試料採取と検量線の自動作成、コンタミネーションを避けた高精度で迅速な測定が求められます。Thermo Scientific™ Dionex™ Integral™ プロセス分析システムを使用すると、イオンクロマトグラフ、液体クロマトグラフをプロセス分析計として活用でき、生産性を向上させた運用が可能です。本セミナーでは、プロセス分析システムの概要と顧客プラントでの実用例をご紹介します。</p>
15:45	16:00	16:45	<p>工業製品の品質管理のためのさまざまな検出器 (UV, RI, CAD, MS) を用いたHPLC分析事例</p> <p>工業製品の品質管理において、HPLCは広く用いられてきました。近年では多様な検出器を用いることで、不純物・微量成分の定性・定量分析も可能となり、さらに有用性が増しています。本セミナーでは、複数の検出器を活用した樹脂中の添加剤、燃料中の芳香族成分、めっき液などの分析事例を、分析効率化ツールと併せてご紹介します。</p>

※下のリンク先からお申し込みをお願いいたします。

視聴に必要なURLはセミナーごとに異なりますので、視聴されたいセミナーにチェックを入れてください。チェックを入れていただいたセミナーのURLを2月22日(月)にご登録いただいたメールアドレスにお送りいたします。

セミナーの詳細およびお申し込みはこちら thermofisher.com/jp-industrial-seminar-2021



© 2021 Thermo Fisher Scientific Inc. All rights reserved.
 All trademarks are the property of Thermo Fisher Scientific and its subsidiaries unless otherwise specified.
 実際の販売価格は、弊社販売代理店までお問い合わせください。
 価格、製品の仕様、外観、記載内容は予告なしに変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。
 標準販売条件はこちらをご覧ください。thermofisher.com/jp-tc ALL103_A21010B

サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社

分析機器に関するお問い合わせはこちら

TEL: 0120-753-670 FAX: 0120-753-671

Analyze.jp@thermofisher.com

facebook.com/ThermoFisherJapan

@ThermoFisherJP

thermofisher.com

ThermoFisher
SCIENTIFIC